

区民の命と健康を守る公明党

水災害対策を強化!

昨年の台風15号19号では、東日本を中心に甚大な被害が発生しました。

公明党の推進により大型台風等の被害から区民の命を守るため、区では「防災の手引き」をリニューアルし、新しい「水害ハザードマップ」と「マイタイムライン」、「安否確認ボード」をセットにして、本年3月までに区内全戸へ配付を行います。

また、重大な災害時には区のホームページが自動的に緊急災害サイトに切り替わり、すぐに災害情報が見られるようになります。

さらに、防災行政無線塔からの放送内容を即時に文字情報にして、ねりま情報メールや区ホームページに発信するサービスも始めます。

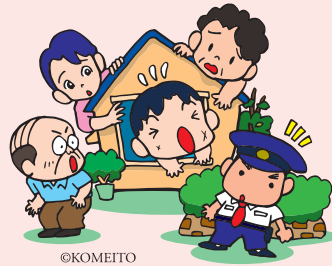


児童虐待対策の強化を!

公明党は、子どもの命を守る児童虐待通報「189」(いち早く)の通話料金の無料化を実現しました。

練馬区では更なる児童虐待の対策として、区の施設内に東京都児童相談所の虐待対応機能拠点「サテライトオフィス」の配置を提案し、令和2年度のモデル事業実施に向けて、東京都と検討を進めています。

公明党は、大切な子どもの未来を全力で守ってまいります。



全区立小学校に大型テントを配備へ!

- 公明党は、昨今の異常気象により運動会等での児童達の暑さ対策として、大型テントの配備の必要性を訴えてきました。
- 昨年の第四回定例会にて大型テントの配備を要望し、区側から「今後、全小学校に配備を検討する」との答弁を引き出しました。
- 今後、実現のため全力で取り組んでまいります。



国有地を活用した特別養護老人ホームの建設を推進!



(参考パース図)

公明党は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう特別養護老人ホームなどの整備を促進してまいりました。

この度、練馬区旭町2丁目8番地(旧科学技術振興機構情報資料館および日科寮跡地)の国有地に「特別養護老人ホーム」の建設計画が決まりました。

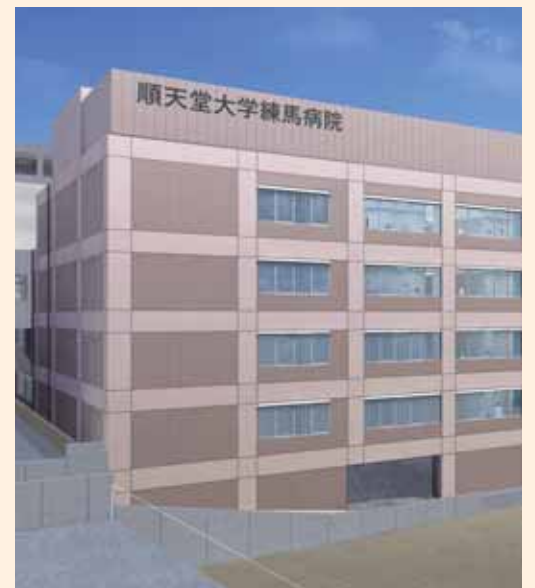
施設内容: 特別養護老人ホーム	128床	令和4年5月上旬頃 開設予定
ショートステイ	14床	
都市型軽費老人ホーム	16床	
建物概要: 地下1階、地上4階建て		

住み慣れた地域で安心して医療が受けられる体制を公明党が推進

順天堂大学練馬病院の外来棟完成

令和2年1月4日より新3号館で外来診療がスタート

診療室	76室 (22室増)
既存病棟(1号館)	490床 (90床増) 予定



順天堂大学練馬病院新3号館

プラスチック使用の削減を推進!

プラスチックは世界で年間3億トンの生産があり、毎年1,300万トンが川や海に流れ込んでおります。

公明党は、区役所が率先してプラスチック使用削減を進めるべきであると主張しました。その結果、区役所内のプラスチック削減指針が策定され、庁内の売店等のレジ袋やストローの廃止、会議でのペットボトル使用廃止を進めていくことが決定しました。

今後、区は商業団体・産業団体などと削減協定を締結し、マイバックの利用促進を働きかけるなどプラスチック使用の削減に取り組んでまいります。



練馬光が丘病院の移転・改築へ

移転改築計画の概要

移転先:	
旧光が丘第四中学校用地	
建物:	
鉄筋コンクリート造	
地上7階 免震構造	
施設内容:	
一般病棟	
(ICU・CCU 14床、HCU 16床含)	357床
回復リハビリテーション病棟	50床
地域包括ケア病棟	50床
	合計 457床
	(115床増)
駐車場	129台
	(93台増)
令和4年10月 新病院開院予定	



新練馬光が丘病院(イメージ)